

ID ^{注1)}	031113	公開レベル ^{注1)}	C	保管形式 ^{注1)}	紙	保管場所 ^{注1)}		前回ID	
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	---	---------------------	--	------	--

報告書名称 /調査名称	白神山地世界遺産地域の森林生態系保全のためのモニタリング手法の確立と外縁部の森林利用との調和を図るための森林管理に関する研究報告書（平成10～14年度）／白神山地櫛石山南尾根におけるブナ林の気象	発行年月/報告年月	
		2004年	2月
		資料形式 ^{注2)}	報告書

調査機関	環境省自然環境局 東北地区自然保護事務所	委託機関	齋藤宗勝(盛岡大学短期大学部)
------	----------------------	------	-----------------

調査開始年	1999年	8月	調査期間	1999年	8月	～	2002年	7月
-------	-------	----	------	-------	----	---	-------	----

調査頻度 ^{注2)}	—	調査時期 ^{注2)}	通年
---------------------	---	---------------------	----

モニタリング計画	2012年3月 策定	区分 ^{注2)}	I	大区分 ^{注2)}	1	小区分 ^{注2)}	(2)
----------	------------	-------------------	---	--------------------	---	--------------------	-----

調査箇所・範囲 ^{注3)}	目的・調査手法
------------------------	---------

核心地域 緩衝地域 周辺地域

GPS等の位置データあり

※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。

■調査目的
 山地の周辺の観測としては、青森県の鱒ヶ沢と深浦の気象観測と岳および四兵衛森の雨量観測、秋田県の八森におけるアメダス観測と藤里および田代岳の雨量観測があるが、山地内での観測は起こなわれておらず、白神山地の気象については、これら周辺の観測資料を参考としていた。今回のモニタリング手法確立のための研究では、ブナ林内における気象観測を4年間にわたって実施した。本報告ではその一部である年次変動の概要について報告する。

■調査方法
 アレック電子株式会社(神戸)より提供されたAutomatic Weather Station 気象観測システムを設置して、平均風速と最大風速、風向、気温、地温、相対湿度、雨量、日射量、積雪量の9項目について1時間のインターバルで観測し、観測データはタワー基部のハウジングユニット内メモリーバックに蓄積した。観測期間は1999年8月5日から2002年7月16日までの1,077日間である。
 観測地点は赤石川流域に位置する櫛石山の南側尾根上の海拔610mの地点で、森林動態モニタリングを行った櫛石山南斜面尾根部サイトに接する箇所である。観測施設を設置した箇所は群落高20m程度のブナ林にあるギャップ内の解放空間で、地上10mに各センサーを設置した。

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

①気温
 1999年、2000、2001、2002年の年平均気温は9.61℃、7.22℃、6.64℃、5.10℃であったが、1999年は8月から12月まで、2002年は1月から7月までの平均値である。2000年と2001年の最高気温は35.0℃、29.3℃でそれぞれ7月下旬と8月下旬に観測された。また、最低気温は-13.2℃、-14.7℃で1月下旬と2月上旬に観測された。

②雨量
 降雨量は夏季から秋季にかけて多かったが、2001年は5月と6月にも多く、夏季は少なかった。2000年と2001年の年間の降水量は843.18mm、598.86mmであった。

③風向
 風向データから各方位ごとの度数分布をみると、11月から翌年の3月にかけては、西または西南西の風が卓越していたが、4月から10月にかけての風向は年によって違っていた。すなわち、1999年は東北東の風が卓越し、2000年は4月の北風から5月の東風6月以降は西南西の風へ移り、9月に東風が多くなるが10月以降西風または西南西の風が卓越した。2001年と2002年では、東風ないし北東の風が卓越した。

④日射量
 5月から9月にかけて日射量が大きくなっているが、特に5月から6月にかけて大きい値を示した。冬期間は日照の低い日が続いているが、これは太陽高度が低いことと、曇天によるものと推測される。年間の平均日射量は2000年で79.8W/m²、2001年で84.2W/m²であった。また、最大値は2000年では7月5日に1272.5W/m²を、2001年では6月16日に1159.95W/m²を記録した。

⑤積雪量
 積雪量については、1999年の11月から2000年7月まで観測を行ったが、センサーが不調であったためその後の観測は断念した。したがって、1シーズンだけのデータであるが、この場合も異常なデータが混在して正確なデータとはなっていない。この点を考慮して積雪量の概要をみると、1月下旬から4月上旬にかけて3mを越す積雪があり、なかでも2月下旬から3月には4m以上となり、最大積雪量4.71mもこの間で記録された。

問い合わせ	環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所 〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1 TEL:0172-85-2622 FAX:0172-85-2635 ※「原本(データ)の帰属について」
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考